

健康経営銘柄2022の選定方法について

- 健康経営度調査回答企業の中から、以下の流れで健康経営銘柄2022を選定。

■ 令和3年8月～10月

「令和3年度健康経営度調査」の実施

経済産業省が、従業員の健康管理に関する取組やその成果を把握するためのアンケート調査を実施。



■ 令和3年10月～11月

回答結果をもとに、健康経営度が上位20%で、かつ、選定要件を満たしている企業を銘柄選定候補として選出する

※重大な法令違反等がある場合には選定しない。



■ 令和3年11月～令和4年3月

財務指標スクリーニングや加点等の実施

財務指標によるスクリーニングや調査回答に基づく加点等を行った上で、「健康経営銘柄2022」を選定。

- ROE（自己資本利益率）について①直近3年間平均が0%以上または②直近3年連続で下降していない企業を対象とし、ROEが高い企業には一定の加点を行う。

※これまでの①の条件は維持しつつ、コロナの影響も踏まえて②の条件を今年度から新たに追加。

- 前年度回答企業に対しても一定の加点を行う。
- 社外への情報開示の状況についても評価を行う。

※33業種毎原則1社の選定を予定（該当企業がない場合、その業種からは非選定）。
なお、各業種最高順位企業の平均より優れている企業についても銘柄選定候補として選出。

※TOKYO PRO Market上場会社は対象外。

「健康経営銘柄」

「健康経営」に優れた企業

「令和3年度健康経営度調査」に
回答した企業

東京証券取引所上場会社